



あけましておめでとうございます

東六地区の安心と安全の福祉のまちづくりをめざして

会長 菊池ゆう子

新年あけましておめでとうございます。東六地区社会福祉協議会の事業へのご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。

特に社協会費や共同募金につきまして、多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、「東六いきいきサロン」は、再開し活動しています。また、小地域ネットワーク活動（ふれあい訪問）は、偶数月に高齢者の80歳以上の一人暮らし・二人暮らし世帯の訪問を継続しています。

令和5年5月より、「フレイル予防カフェ」を東六地区民生委員児童委員協議会、東六コミュニティセンター、介護老人保健施設メープル小田原、社会福祉法人青葉福祉会「アルテイル宮町/こめっと宮町」、スポーツクラブルネサンス仙台宮町24、花京院地域包括支援センターの共催で開催しました。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざし、連合町内会、民児協、福祉委員、諸団体と連携協力し地域の見守り活動を進めてまいりたいと思っております。

今後とも引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社協会費が地域の福祉活動を支えています

令和5年度の社協会費、共同募金はそれぞれ下記の通りです。

仙台市社会福祉協議会、仙台市共同募金会へ納入しました。



町内会	世帯数	社協会費	共同募金
六新	194	37,000	33,000
空堀丁	322	18,000	36,000
新名懸丁	235	23,700	43,500
花京院	650	30,000	30,000
東六睦会	200	15,000	30,000
宮町東裏丁	446	60,000	60,000
宮町南部	92	27,600	27,600
宮町中部	135	13,500	13,500
旅籠町	432	45,000	30,000
宮町さつき会	139	30,000	30,000
車通北部	220	56,000	77,050
車通南部	406	50,000	40,000
高松通	570	58,000	58,000
金長	195	35,000	35,000
右表に続く			

町内会	世帯数	社協会費	共同募金
裏山本丁	300	30,000	50,000
北一通中央	62	12,000	10,000
青葉のまち	187	33,300	26,850
小田原市営住宅	39	11,700	10,000
金剛院丁東部	344	21,000	21,000
小野田上	24	3,000	5,000
小野田中部	86	6,000	12,000
前橋	64	10,000	24,500
杉山むつみ会	70	10,500	10,000
金剛会	105	15,000	15,000
小田原パラッショ	70	9,000	9,000
// 式番館	84		
東六地区民児協	(17)	17,000	
東六地区子供会	(11)	11,000	
合計		688,300	737,000

イベント募金【(10/28・29) コミセンまつり時ピンバッチガチャガチャ】20,000円 共同募金会へ納入
心温まる皆様のご協力・ご支援に心より感謝申し上げます。

東六地区社会福祉協議会の取り組み

～みんなでつながり支えあう街に～

東六地区でも、人と人のつながりは希薄化の一途をたどっています。さらにコロナ禍での自粛生活が追い打ちをかけ、孤独・孤立が問題化している状況です。

社協ではこの孤独・孤立を地域の福祉的課題ととらえ、住民同士のつながりを大切にしたいと、見守り活動やサロン活動などを通して、顔の見える関係づくりや居場所づくりを行ってきました。



福祉用具について勉強中

いきいきサロン



<参加の皆さんの声>

- ・楽しかったお花見の思い出を七夕飾りにし、宮町商店街を彩りました。金賞いただきました！
- ・みんなと話せる場があることが良い。いろいろ情報が聞ける。町内のみんなと会える事がいい。
- ・コロナ禍に伴いお休みだったサロンが再開し嬉しいです。サロンでは皆様の様々な情報交換やおしゃべりで楽しい時間を過ごしております。
- ・毎月、皆さんとおしゃべりをして、ゲームやクイズで、楽しんで、ストレス発散しています。
- ・運動苦手ですが、90歳すぎてもピンポン出来るので幸せいっぱいです！



子育てサロン

東六児童館と共催で行われている「子育てサロン」。

7月6日には、地域で活動する音楽家の皆さんによる「七夕コンサート」を開催しました。この日の参加は赤ちゃんや未就園児を連れた親子8組で、キーボードやフルートに合わせて七夕の歌や童謡を歌ったり、絵本を読んでもらいながら身体を動かしたりして、楽しいひと時でした。最後に民児協より参加されたお母さん方に宮町のお店のお菓子を配りました。



七夕コンサート



フレイル予防カフェ



青葉保育園の園児たちとおしゃべり

今年度は、地域ぐるみで健康長寿を目指すため、新たに「フレイル予防カフェ」を立ち上げました。

※フレイルとは、加齢にともなう気力や体力が徐々に落ち、環境の変化や病気に弱い状態のこと。高齢者の多くがフレイルの段階を経て「要介護」になると考えられます。

フレイル予防に大切なのは「運動、栄養、社会参加」です。

花京院地域包括支援センター、地元のスポーツジムや福祉事業所など様々な団体が協働で、活動メニューを企画。また、理学療法士を目指す学生達も参加しており、会場の雰囲気をも明るく元気になっています。



お口の健康チェック中



脳トレ&筋トレ・ストレッチ

カフェタイムはテーブルを囲み、お茶とお菓子でくつろぎながらおしゃべりを楽しむ交流の場となっています。

10月は青葉保育園の園児と交流しました。園児たちは元気いっぱい！可愛い歌や踊りを披露した後、席を回って参加者とハイタッチ。会場で笑顔の花が咲きました。



腕を伸ばしてそのままキープ

フレイル予防カフェ

毎月第4火曜日午前10時から

東六コミュニティセンターで開催

問合せ：花京院地域包括支援センターへ

ふれあい訪問



東六地区にお住まいの80歳以上の高齢者（一人暮らし、二人暮らし）のお宅を訪問し安否確認する活動を平成15年より続けています。

偶数月に約180世帯を訪問しました。

「お変わりありませんか？」と声をかけ「困ったときは相談して」との思いを伝えています。何度も顔を合わせ気心が知れると、訪問するのが楽しみになります。



「命を守る?!赤い羽根募金」

A町内会長の話・・・

うちの町内会では、全戸を回り赤い羽根共同募金への協力をお願いしています。町内会費から一括納入が簡単ですが、戸別訪問を続けます。赤い羽根募金が安否確認の良い機会となると思うからです。



敬老祝いをお届けに行った時のことです。一人暮らしのBさん宅の玄関で呼び鈴をならしましたが応答はなく、新聞が溜まったままの状態でした。「Bさんが体調を崩していた」と近所の方から情報提供があり、心配になりました。警察に連絡、いろいろ調べてもらった結果、数日前に救急車で病院に搬送され入院していることが分かり、ほっとしました。



赤い羽根募金等を手掛かりに、同じ町内に住む人どうしのつながりを強める取り組みを進めたいと考えています。

・・・おめでとうございます・・・

宮城県共同募金会長表彰 奉仕功労者 錦織是篤様 千石勝雄様
仙台市共同募金委員会会長表彰 加藤久枝様 鹿野恵美子様

クイズ

全問正解者の中から20名様に 500円のQUOカードをお送りします

< な ら び か え 言 葉 で 脳 ト レ >

ひらがな をならびかえて、記事の中の言葉を見つけて下さい。

- ① どううん → ② ちづまくり →
③ なういよかいち → ④ ぼういよふれる →
⑤ やよきしだりうよ →



< 応募方法 >

はがきに ①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤社協だよりに関するご意見ご感想 を明記し

〒980-0012 仙台市青葉区錦町2丁目4-48 東六コミュニティーセンター内 東六地区社協宛 ご応募下さい

全問正解者の中から抽選で20名様にクオカードをお送りします。 ※なお、個人情報は賞品発送後廃棄いたします。

応募締め切り 令和6年1月末日必着

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

<編集後記> 東六地区「社協だより」は、おかげさまで30号の節目を迎えることができました。それを記念し、カラー印刷にして写真をたくさん載せました。カフェやサロン等の写真から楽しさが皆様に伝わるといいなと思います。